

令和5年度 金屋池（1011196）+方正坊下池（1011199） +方正坊上池（1011200） 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料*として活用していただければと考えています。

*ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。
 破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。

● 御津公民館矢原分館
 土砂×洪水○地震○津波○高潮○

● 金川地区コミュニティハウス
 土砂×洪水×地震○津波○高潮○

● 岡山県立岡山御津高等学校
 土砂○洪水○地震○津波○高潮○

ため池諸元	
番号	331011196
旧番号	33100A196
名称	金屋池
堤高	12.0 m
貯水量	53.3 千m3

番号	331011199
旧番号	33100A199
名称	方正坊下池
堤高	3.0 m
貯水量	0.2 千m3

番号	331011200
旧番号	33100A200
名称	方正坊上池
堤高	4.2 m
貯水量	0.6 千m3

特に注意すべき ため池状況のポイント

【大雨時】
 ○急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
 ○漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
 ○堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】
 ○堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

避難施設の凡例

- 岡山市が開設する避難場所 兼 避難所
 - 避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。
 - 避難所：一定期間生活するための施設のことです。
- その他の避難場所
 - 各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。
 - 未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

浸水深の凡例と状況

5.0m以上	2階屋根以上浸水
3.0m～5.0m未満	2階軒下まで浸水
2.0m～3.0m未満	2階床下まで浸水
1.0m～2.0m未満	1階軒下まで浸水
0.5m～1.0m未満	床上浸水
0.5m未満	1階床下まで浸水